

□議員名：吉永美子

1 小中学生の命を守るための施策について

論点	学校施設について、非構造部材である天井等の耐震化は著しく遅れている。現状と今後の予定はどうなっているか。
回答	災害時に地域の避難所となる学校、屋内運動場から強い振動を受けても天井材等が落下するおそれがないか、国のガイドラインに基づく点検を行う予定にしており、平成26年度以降点検結果に基づく耐震対策を実施する考えである。

論点	学校施設の老朽化対策について、長寿命化改良事業を積極的に活用するなど、より効率的かつ効果的に対策を進めるべきと考えるが、老朽化の現状及び今後の対策について聞く。
回答	本市には大がかりな補修が必要となってくる建築後25年以上を経過した学校が多数あり、重い課題となっている。これまで老朽化対策の方向は、建物の解体、再建が主流であったが、総コストの低減と環境負荷の軽減を図れる長寿命化を目的とした大がかりな改修へと転換しつつある。国から具体的な方策が示された段階でこれを参考に本市の整備計画の策定を検討してまいりたいと考えている。

論点	熱中症対策に有効と思われる、ミストシャワーの設置について考えを聞く。
回答	ミストシャワーが冷房のかわりになるか、今後の施設整備や老朽化対策については、そこの視点も含めて考えていかなければいけないと思う。来年度のミストシャワーについては、昨年の学校の温度調査をもとに、2、3校程度に設置をしてどういう効果があるのか、また問題点等を探りながらいろんなところに広めていきたいと考えている。

## 2 防災会議条例の改正について

論点	防災に女性の視点を取り入れる必要性から、今回の防災会議条例の改正により、防災会議への女性委員の登用は進むのか聞く。
回答	今回の改正により、防災会議で防災基本計画や災害時の措置計画が検討される上で、より広範囲な市民の意見を取り入れることができるよう門戸が開かれたと理解しており、今後、女性の登用は検討しなければならないと考えている。

## 3 赤ちゃんのための施設整備状況について

論点	「赤ちゃんの駅」を設置し、「子育て情報ガイドブック」に、その情報を発信する考えはないか。
回答	なかなかおもしろい提案だと思っている。妊娠されたときには、「子育て情報ガイドブック」を全部配配布するようにしているので、検討しようかと考えている。「赤ちゃんの駅」については、カラー刷りのシールを予算要求してみたい。

## 4 障害者の就労支援の取組みについて

論点	障害者の就労機会を増加させ、自立を促進することを目的とした障害者優先調達推進法が施行されるにあたり、市の考えを聞く。
回答	調達方針の策定と並行して、障害者就労施設等でどのような物品や役務の提供が可能か調査をし、その物品や役務が市役所内のどの部署において調達できるかマッチングさせるための需要の掘り起こしをしていきたいと考えている。

## 5 東日本大震災の被災地への支援について

論点	被災地支援は長期的となり、市民に呼びかけていくことも重要である。宇部市の取組みについて共同で行うことを考えられないか。
回答	隣接市との共同で被災地の支援を行っていくというのは、重要かつ意義があるものと思っている。今回の宇部市の取組みについては、お互いにという呼びかけ等がなかったので、直接的には実施をしていないが、今後はさらにアンテナを張って情報をとりながら対応をしていきたい。

## 6 一般質問に対する答弁のあり方について

論点	バリアフリー基本構想策定について、「1、2年かけて取り組む」から、1年半後には「予定はない」と回答が変わるのは、一般質問の軽視ではないか。
回答	一般質問や回答を軽んじている訳ではない。私の知っている限りでは、バリアフリー新法ができたことで、本市で何ができるのか検討を庁内でしていなかった。ただ、この法律は国土交通省から出ているので、土木課サイドでは検討しているかもしれない。